

第1回 荒川区地域経済活性化に関する分科会 次第

日 時 : 令和7年6月13日(金) 午前10時30分

場 所 : 荒川区役所5階 大会議室

1 開会

2 議題「荒川区発の革新的企業を創出するためには」

(1) 資料説明

(2) 意見交換

3 その他

4 閉会

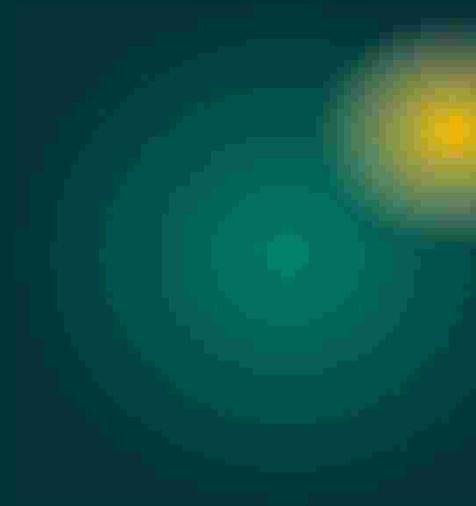
(配付資料)

・資料1 区内の革新的企業と区の支援策について

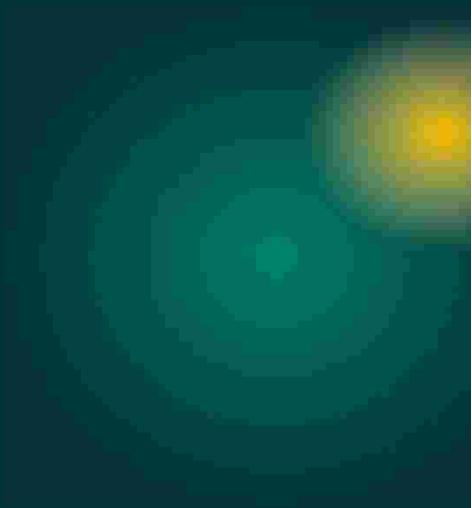
資料 1

区内の革新的企業と区の支援策について

荒川区産業経済部



01 区内で革新的な事業活動を行う企業



ユニークな地域企業(1)

- 区内には、ニッチな分野で業界トップを走る企業や、BtoCへの展開や海外輸出など新たな場所へ活路を見出した企業、社会課題解決に貢献するスタートアップなどユニークな企業が存在する。

1

精電舎電子工業株式会社

超音波の溶着加工機 国内シェアNo1

- 超音波、高周波、レーザーなど波動エネルギーを応用したプラスチック溶着溶断装置の総合メーカー。国内シェアは約4割。2013年に振動を制御する回路を自社開発し、首位の座を固めた。
- アルミニウムと銅など、異なる素材をつなげる技術として超音波に対する注目が高まっている。



レーザ溶着機

創業：1924年

本社：西日暮里2-2-17

従業員：160人

業容：精密機器製造販売

2

大東工業株式会社

ギヤポンプのトップメーカー

- 産業用ポンプの一種であるギヤポンプの専門メーカー。石油化学や発電、製鉄、自動車、食品、医薬品など様々な分野の工場に、燃料・薬品・廃液等のあらゆる液体を送るポンプを製造。
- 現在、データセンターや高層ビルの非常用電源装置に燃料を送るポンプとして、同社製品が多く採用されている。



耐熱シールレスギヤポンプ

創業：1935年

本社：西尾久7-52-1

従業員：90人

業容：産業用機械製造販売

※第1回荒川区新製品・新技術大賞 最優秀賞

ユニークな地域企業(2)

3

株式会社日興エボナイト製造所

国内唯一のエボナイトメーカー、高級万年筆に活路

- ・国内唯一のエボナイトメーカーで、木管楽器のマウスピース等に用いられている。エボナイトメーカーは世界でも2、3社。海外向けBtoBマッチングサイトからの受注も好調で売上の2割を占める。
- ・2009年に万年筆ブランド「笑暮屋（えぼや）」を立ち上げ。現在では売上高3～4割を万年筆事業が占め、年間約1200本を製造する主力事業に。供給が追い付かない状態が続く。



笑暮屋の万年筆
※ara!kawa認定商品

創業：1952年
本社：荒川1-38-6
従業員：16人
業容：ゴム製品製造販売

4

渡邊製本株式会社

メードインジャパンの製本技術、海外に活路

- ・国内向けに製本を行っていたが、2012年に米国企業からメードインジャパンでノートを作りたいと相談があり、海外向けにノートOEM生産を開始。2016年には、自社オリジナル製品として360度折り返して使えるノート「BOOK NOTE」を開発。
- ・2021年にはジェトロの輸出支援TAKUMI NEXTに参加し、フランス、英国、南アフリカのバイヤーと成約し海外販路を広げる。



BOOK NOTE
※ara!kawa認定商品

創業：1946年
本社：東日暮里3-4-2
従業員：10人
業容：製本印刷加工販売

ユニークな地域企業(3)

5

株式会社エスコ

施工効率化で建築業界を支えるスタートアップ[®]

- 建物の天井裏で空調機器に関する空気の分岐や合流を調整するパーツ「チャンバー・ボックス」を製造。フレキシブルで、狭い所にも格納できる、オリジナル製品「フレキ・チャンバー」を開発。
- 施工効率化から、工期の大幅に削減につながり、建築業界の労働力不足という課題解決にも貢献。



創業：2015年
本社：西日暮里5-6-10
従業員：11人
業容：建築資材製造販売

チャンバー・ボックス

※第7回荒川区新製品・新技術大賞 最優秀賞

6

株式会社MizLinx

IoTで水産業を支えるスタートアップ[®]

- IoTの力を生かした海洋観測システムを開発。カメラやセンサーを組み込んだ観測機器で海中の映像や水温、流向・流速などの数値をチェックし、漁業関連の課題解決につなげる。部品を安価なもので組み合わせ、価格を従来の1/3程度に。
- 沼津市で、マアジの挙動をカメラでモニタリングして大量死防止を推進中。フィリピンをはじめ東南アジアにも進出。



MizLinx Monitor
※東京都ベンチャー技術大賞2023 特別賞

創業：2021年
本社：南千住8-5-7 (白鷗西R&D)
従業員：11人（役員パート含む）
業容：海洋観測システム開発販売

区内企業

【参考】区内に本社を置く上場企業

- ✓ 荒川区内に本社を置く上場企業について、以下4社を把握。

1

ADEKA株式会社

- ・食品・化学品・半導体・ライフサイエンスなど、約6000種の素材を開発。酵素の働きで水分の蒸発を抑え、焼きたての風味や食感を保つ業務用マーガリンや、エンジンオイルに加えることで燃費が向上する潤滑油添加剤などを開発。
- ・半導体の微細化に欠かせない、世界シェア1位の最先端素材も開発。



2

クリナップ株式会社

- ・キッチン、バスルーム、洗面化粧台などの水まわり製品を開発・製造・販売する住宅設備機器メーカー。
- ・業界ではじめてシステムキッチンを開発し、システムキッチン業界ではリーディングカンパニーとして知られている。



区内企業

【参考】区内に本社を置く上場企業

3

日本アンテナ株式会社

- ・アンテナや受信機器などを製造する電気機器メーカー。
- ・通信、放送用アンテナや電波障害対策工事を手がける大手企業であり、日本を代表するテレビアンテナメーカーの一つとしても知られている。



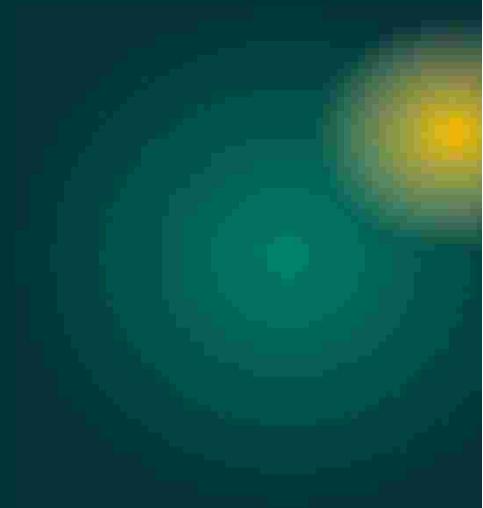
4

株式会社インソース

- ・組織に講師を派遣するオーダーメイドの講師派遣型研修を実施。
- ・1名から参加できるオープンセミナー型の公開講座、動画教材や教育管理のためのITサービス、人事領域のコンサルティングなども提供している。



02 主な現行支援の内容



起業・新事業創出者への支援

- ✓ 多様な人材の誘引や地域課題をビジネス的手法で解決するアイデアの公募のほか、次代を担う若年層のアントレプレナーシップを醸成すること等により、地域でのオープンイノベーションを推進する。

1

コワーキングスペース「ツムギバ」

電源、Wi-Fiを完備した創業支援コワーキングスペースを開設し、利用者同士等のマッチングを促す。

起業をしたい人のためのアイデアスポット

拡充

✓ 開設日の拡充

令和6年12月より、週3日開設から週5日で開設し、さらなる交流機会を促進させる。

2

イデタチ東京

(ファッショニビジネス特化型インキュベーション施設)

ファッショニ関連産業で起業したい方をサポートする起業支援拠点。単なるクリエイターとしてではなく、継続的に成長可能なビジネスを行えるよう、ノウハウやマッチングの機会を提供。

最長3年間入居可

令和3年2月に開設し、9社入居可能（個室4戸、シェア5戸）で、経験豊かなインキュベーションマネージャー、先輩起業家・業界関係者等のメンター陣からの支援が受けられる。

3

ポストインキュベーション支援補助金

イデタチ東京をはじめ都認定インキュベーション施設の卒業事業者が区内に事務所を賃借する際、賃料を補助し区内定着を支援する。

最長3年間 限度額5万円/月

拡充

✓ 対象施設の拡充

令和7年度から白髭西R&Dセンターの卒業生も対象にし、成長可能性のあるスタートアップ企業の区内定着を図る。

起業・新事業創出者への支援

- ✓ 多様な人材の誘引や地域課題をビジネス的手法で解決するアイデアの公募のほか、次代を担う若年層のアントレプレナーシップを醸成すること等により、地域でのオープンイノベーションを推進する。

4 創業相談窓口・創業支援セミナー

起業支援相談窓口の開設と、起業準備に応じたセミナーを実施する。

起業に必要な知識を無料でアドバイス

5 起業家交流会

豊島区及び北区と連携し、起業家同士が刺激を与え合い、共に成長できる「顔の見えるネットワーク」を構築する場として起業家交流会を開催する。

年3回の交流で広がるつながり

6 荒川区ビジネスプランコンテスト

ビジネスプランコンテストを単発のイベントに留めず、ビジネスプラン作成セミナー及びフォローアップ支援も併せて行い、2か年度にわたって一貫した支援を展開する。

賞金最大30万円

7 中高生、大学生向けワークショップ・セミナー

若年層における起業家精神醸成のため、中高生や大学生の世代をターゲットとするワークショップやセミナーを実施する。

未来の起業家を育成

8 荒川区新製品・新技術大賞

開発機運の醸成を通したモノづくりの街としての振興を図るため、新製品・新技術に関するコンテストを開催する。

賞金最大100万円

9 モノづくりブランド「ara!kawa」

荒川区のすぐれた技術、製品を内外に力強くPRするため、「新しさや独創性があり、デザイン性に優れた商品」を認定している。

専用のECサイト等で販路開拓支援

新製品・新技術開発への支援

- ✓ 専門家派遣や産学連携を推進するほか、新製品新技術開発の補助等により、先駆的な新製品・新技術開発を推進する。

1

高度特定分野専門家派遣

事業再生・知的財産・技術開発・デザイン等の様々な分野の専門家を無料で派遣。

年に10回まで無料で派遣

2

高度産業人材育成支援

業務の遂行に必要な技術、技能、知識等を習得させることを目的に従業者等を大学等に入学させ、修学させる際に要する対象経費の一部を補助。

限度額30万円

3

新製品・新技術開発補助

先駆的な新製品、新技術を開発する際の経費を補助。

最長2年間、限度額200万円

4

産学連携研究開発補助

大学等と産学連携により新製品・新技術を開発する際の経費を補助。

最長2年間、限度額300万円

5

試験研究機関活用補助

新製品・新技術を開発するために試験研究機関を利用した際の経費を補助。

限度額5万円

6

産業財産権取得補助

取得が見込める特許権、実用新案権、意匠権、商標権の出願料等の経費を補助。

限度額15万円

MACCプロジェクト

- ✓ **MACC**は、「**Monozukuri Arakawa City Cluster**」の略。平成18年（2006年）からスタートした荒川区内のモノづくりに関わる新事業展開を支援していくプロジェクト。会員数：96（令和7年5月末現在）
 - ✓ 専属のコーディネーターが、産学連携を推進しながらモノづくりに関わる新製品・新事業展開を支援しており、これまでに 33 品目（令和6年8月末現在）の新製品・新事業を生み出してきた。うち、6商品について、これまでの販売実績が億を超えてる。

1

産学連携のコーディネート

MACCプロジェクト専属コーディネーターにより、戦略的な产学間連携、企業間連携をサポート。

MACC専属コーディネーターの配置

2

MACCプロジェクトフォーラム

会員企業同士や異業種とのネットワーク構築を目的に、有識者による基調講演、パネルディスカッション、交流会を実施。

国内外の企業、金融機関、大学、研究機関と連携

